

(別紙)

# 評価細目の第三者評価結果（保育所）

※すべての評価細目（48項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

## 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

### I-1 理念・基本方針

	第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。	
I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 理念や基本方針は明文化されており、職員への行動規範となるように職員室や保育室に掲示している他、ホームページで公開するなど、利用者や地域に向けて情報発信しています。	

### I-2 経営状況の把握

	第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等適切に対応している。	
I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 当保育園を運営する法人本部では、5年を単位とする「いなべ市地域福祉活動計画」を策定しており、市内の子どもと家庭を取り巻く環境の現状や課題、保育サービス等の実施状況を把握・分析しています。	
I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 「いなべ市地域福祉活動計画」の策定にあたっては、市民ニーズ調査を実施するなど、福祉サービスに対するニーズや課題を明らかにし、計画に反映しています。	

### I-3 事業計画の策定

	第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	
I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 当保育園を運営する法人本部が主導して、5年を単位とする計画を策定しており、地域福祉推進の目標や取組みの方向、内容、視点などを明らかにしています。	
I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ b・c
〈コメント〉 中・長期計画を踏まえて、単年度の事業計画が策定されています。収支計画は、法人本部と連携を図りながら策定しています。	

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。	
I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a <u>b</u> c
〈コメント〉 法人本部が具体的な施策の実施状況を点検・評価し、次の取組みにつなげています。今後は、園内のより多くの職員が関与した組織的な点検・評価の実施が見込まれます。	
I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a <u>b</u> c
〈コメント〉 法人のホームページに事業計画が掲載されています。今後は園だよりなどを用いて、保護者等に情報発信されることを期待します。	

#### I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

	第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。	
I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	<u>a</u> b・c
〈コメント〉 保育園の各種取組みについての自己評価を行うなど、保育内容等について定期的に評価・見直しを行う体制が整っています。	
I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	<u>a</u> b・c
〈コメント〉 自己評価等を通じて明らかになった課題を、次年度以降の取組みに活かす体制が整っています。	

### 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

#### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

	第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。	
Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	<u>a</u> b・c
〈コメント〉 園長の役割と責任は法人の「職務分担表」等に規定されており、園内会議等において、自らの役割と責任について説明しています。	
Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	<u>a</u> b・c
〈コメント〉 園長は、研修会への参加や法人本部との情報共有により、遵守すべき法令等の把握に努めています。また、その内容は復命書等で関連する職員に周知されています。	
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	
Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。	<u>a</u> b・c
〈コメント〉 園長は、保育内容の決定プロセスにおいて、園内会議等で職員の意見を積極的に取り入れています。	

Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 園長は、保育サービスの質の向上や業務の改善に向けた課題認識を強く持ち、定期的で開催される「安全推進会」でも具体的な改善策を指示する等、指導力を発揮しています。	

## Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

	第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。	
Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 採用や人事管理については、法人本部で一括して所管していますが、関係各課と連携しながら、必要な人材・人員体制を整えています。	
Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・Ⓓ・c
〈コメント〉 職員として必要とされる知識や能力の向上を目的とした研修体制や就労環境の整備状況は良好です。人事考課に関しては、客観的な考課基準を示し、職員の意欲を引き出す仕組みを継続して行うことが望まれます。	
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	
Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 職場全体で休暇を取得しやすい環境づくりに取り組んでおり、職員の就業状況や意向は、職場のコミュニケーションの中で十分に把握されています。	
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	
Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・Ⓓ・c
〈コメント〉 保育目標で目指す姿を職員一人ひとりの能力開発目標に落とし込み、それが職員の意欲や能力向上につながったかを評価する仕組みを継続して行うことが望まれます。	
Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 法人独自の研修体制が構築されており、階層別研修や職員として必要とされる知識や能力の向上を目的とした部門別研修などを実施しています。	
Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 階層別、部門別等、職員一人ひとりの役割や立場に合わせた研修の機会が確保されており、職員アンケートでも高い満足度が得られていることが確認できました。	
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。	
Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・Ⓓ・c
〈コメント〉 実習生の積極的な受入れが行われており、研修プログラムも作成され、職員も内容を把握しています。今後は、研修・育成に関するマニュアルの作成を行うなど、受入れ態勢のさらなる整備が望まれます。	

## II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。		Ⓐ・b・c
〈コメント〉 保育園の事業や財務などに関する情報については、法人本部の所管で適切に公開されており、園のホームページでは、園の理念、基本方針、行事の紹介などを行っています。		
II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。		Ⓐ・b・c
〈コメント〉 保育園における事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限が明確にされており、法人本部とも連携しながら適切な運営が行われています。		

## II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。		Ⓐ・b・c
〈コメント〉 地域の老人会の方々などとの交流を活発に行い、地域に根付いた行事にも参加しています。また、地域住民の協力を得ながら、菜園活動にも取り組んでいます。		
II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。		a・Ⓑ・c
〈コメント〉 ボランティアの積極的な受入れを行っていますが、受入れに際しては、トラブルや事故を防ぐために施設内で注意することを全職員に周知徹底することが望まれます。		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。		Ⓐ・b・c
〈コメント〉 市と緊密に連携しており、保健・保育・教育・障がい福祉の各部門への各種相談・連携窓口が明確化されています。		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
II-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。		Ⓐ・b・c
〈コメント〉 未就園の2歳児を対象に、保育園の雰囲気を知ってもらい、普段子育てで困っていることなどを情報交換してもらおう場として、「子育てランド」を月に一度実施しています。		
II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。		Ⓐ・b・c
〈コメント〉 法人として、地域の子育て支援センターの運営を通じて子育て家庭に対する支援を行っていることに加え、園庭解放や子育て相談などの事業・活動を行い、地域の福祉ニーズの把握に努めています。		

## 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

	第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	
Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	○ a • b • c
〈コメント〉 理念や基本方針に基づき、一人ひとりの子どもを大切にしたい保育を行っています。園内会議では、子どもたちの保育状況を話し合う場が持たれています。	
Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。	○ a • b • c
〈コメント〉 子どものプライバシー保護・虐待防止等の権利擁護について、園内会議・研修で周知・徹底が図られています。	
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。	
Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	○ a • b • c
〈コメント〉 法人のホームページや広報誌を活用して、提供する保育の内容等の情報を発信しています。また、施設の見学希望や個別相談にも対応しています。	
Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	○ a • b • c
〈コメント〉 入園の際は「入園のしおり」を用いて、保護者が理解しやすいように工夫しています。また、保育内容の変更にあたっては、お便り等を配布し、説明を行っています。	
Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	a ○ b • c
〈コメント〉 保育所の変更等は適切に引継ぎが行われています。市内間での変更の際には児童票の受け渡しが行われていますが、市外への変更についても担当者や窓口を明確にし、書面等で伝えておくことが望まれます。	
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。	
Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a ○ b • c
〈コメント〉 連絡帳のやり取りや送迎時のコミュニケーションの中で利用者満足の把握に努めています。今後は、定期的に利用者満足を把握し、把握した結果を分析・検討する仕組みを整備することが望まれます。	
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	
Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a ○ b • c
〈コメント〉 苦情解決の体制が整備されており、職員全員が適切な対応ができるように周知されています。今後は、苦情の内容や解決結果等について、苦情を申し出た利用者にも配慮したうえで早急に公表するなどの手順を整備されることを期待します。	

Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> 相談スペースを設けるなどの環境整備に取り組んでいます。今後は、職員から保護者への積極的な声掛けや保護者が意向・要望を伝えやすい仕組みを工夫することが望まれます。	
Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 保護者からの相談や意見、提案に対しては、園長を中心とした関係職員全体で対応方針や改善策を話し合い、速やかな対応に取り組んでいます。	
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。	
Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> チェックリストに基づき遊具を毎日点検するなど、危険防止に向けた取り組みが十分に行われています。より一層の安心・安全の確保に向けては、職員が情報共有しやすいヒヤリハット事例の記入フォームの作成などの取組を期待します。	
Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 感染症予防や発生時におけるマニュアルが策定されており、職員への周知も行われています。保護者に対しては「ほけんだより」で日頃から注意喚起を促すとともに、感染症が発生した場合はホワイトボードなどを活用し、情報提供を行っています。	
Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 災害発生時のマニュアルを策定し、避難訓練、保護者参加による子どもの引き渡し訓練などを積極的に行っています。	

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な方法が確立している。	
Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	<input checked="" type="radio"/> a b・c
<コメント> 職員の違いなどによる保育水準・内容の差異がないよう「保育士としての支援の仕方」として保育環境設定、心構えなどが文書化され、保育サービスが提供されています。	
Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a <input checked="" type="radio"/> b c
<コメント> 標準的な実施方法については、今後、必要に応じて、職員や保護者等からの意見や提案を反映し見直しを行うことが望まれます。	

Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。	
Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 児童票や個人別指導計画を用いてアセスメントを行い、子どもの発達や状況を踏まえて指導計画を策定しています。	
Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 指導計画は、園内会議などで定期的な評価・見直しを行っており、評価・見直しの際には課題や改善策を明確にして、次の指導計画の作成に活かしています。	
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	
Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	a Ⓑ c
〈コメント〉 申し送りの内容不足や伝え忘れを指摘する意見が職員アンケートで見られました。今後は、必要な情報を関係者全員が漏れなく共有できるよう、連絡方法等の見直しを行ってください。	
Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 記録の管理方法については、職員に周知・徹底されています。個人情報を含む記録については、規定に基づいて施錠式の書庫で保管されています。	

## 評価対象Ⅳ 三重県独自基準

### Ⅳ-1 地域項目

	第三者評価結果
Ⅳ-1 地域に開かれた施設運営が適切に行われている。	
Ⅳ-1-① 子育て経験者との連携がとれている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 地域の子育て経験者と子どもたちとの交流が活発に行われており、その中で十分なコミュニケーションが図られています。	
Ⅳ-1-② 子供の安全確保について地域との相互協力体制の構築を行っている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 いなべ警察署の協力により交通安全教室を実施しているほか、桑名消防署と連携し防災訓練などを実施しています。	
Ⅳ-1-④ 地域の環境保護に貢献している。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 三重県環境学習情報センターと連携し、地球温暖化について学ぶ機会を設けるなど、環境保護意識をめばえさせる取組みを行っています。	